

1年生	道徳学習指導案	授業者	田中 邦雄
題材名	チューリップ 3 - 1 自然愛、動植物愛護		
本時のねらい	(道徳) ・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する態度を育てる。 (人権同和に関わる願い) ・体験活動を通し、人と自然を大切にすることを育てる。		
学級での重点	<p>思いやりの心を持ち、互いのよさを認め合える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなの方を向いて話す。・話す人の方を向いて聞く。・友達やまわりの人は自分と違う気持ちでいる場合があることに気づく。 <p>正しいと思うことは自信を持って、正しく行動しようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 善悪の区別をしっかりとつける。・やっではないけないことは絶対にやらない。 		
	学習活動	人権同和教育の観点と留意点	
つかむ	<p>1、自分たちで育てている植物について思い出す。</p> <p>みんなは今までどんな植物を植えたのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝顔を植えました。・ポップコーンを植えました。じゃがいもを植えました。・さつまいもを植えました。 <p>2、資料「チューリップ」のお話を聞いて考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の価値を方向付ける。 ・ 発言しようとする意欲を価値づける。話し方、聞き方に配慮するよう支援し、認め合い、励まし合う学級づくりに役立てる。 	
深める	<p>チューリップに話しかけるさこちゃんはどうな気持ちなのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早く大きくなってほしいなあ ・ 毎日お世話してあげるわ。 <p>寒そうにふるえているチューリップを見たとき、さこちゃんはどう思ったのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あっ、チューリップがかわいそう。 ・ せっかく毎日育てたのに。 ・ 一生懸命大切にしてきたのに。大変だ。 ・ これからもずっとなかよくしていきたいのに。ぐっすりと眠ることができたさこちゃんはどんな気持ちだったのだろうか。 ・ これでチューリップが寒がることはないわ。 ・ チューリップといっしょになったのかな。 ・ チューリップが益々好きになってしまったわ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黒板に場面絵をはり、資料の内容を把握しやすいよう援助する。 ・ チューリップをかわいがる主人公の気持ちをたくさん出させたい。思いやりの心を育てる。 ・ 寒そうにしているチューリップを見た主人公を演技し、主人公の気持ちを自由に話すことができるよう雰囲気づくりをする。役割演技をする中で認め合い、励まし合う人間関係を醸成する。 ・ チューリップの世話をして安心した主人公の気持ちを感じ取らせたい。自主的な態度、正義感を持って解決しようとした主人公の姿に共感させる。 	
	<p>3、自分の生活をふりかえって、動植物をいたわったことやいじめてしまったことについて話し合う。</p> <p>今自分たちが育てている植物はどうだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花の水やりを忘れた。・話しかけてあげたい。草を取ってやりたい。・時々みるのを忘れる。 <p>動物や植物のことを考えて何かしてあげたこと、反対にかわいそうなお話をしてしまったことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 虫を飼っていてえさをやらずに死なせてしまった。 	<p>自分の今までの植物に対する気持ちや態度を振り返るとともに、植物以外の動物などに考えを広げて話した子もかちづけていきたい。</p> <p>思いやりの心を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 話す人を見て最後まで聞く、自分の思ったことをみんなにわかるように話すよう援助する。 	
まとめる	<p>4、教師の説話を聞く。</p>	<p>認め合い励まし合う学級環境をつくり、学力の向上をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教師の説話を最後まで聞く <p>動植物をかわいがろうとする思いやりの心を育てる。</p>	

